

IoT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況 (2021年2月度)

- 参加手続きが完了しているISP (インターネット・サービス・プロバイダ) は**66社**。
当該ISPの約**1.12億IPアドレス**に対して調査を実施。
- **NOTICE**による注意喚起は、**1,948件**の**対象を検知**しISPへ通知。
- **NICTER**による注意喚起は、**1日平均94件**の**対象を検知**しISPへ通知。

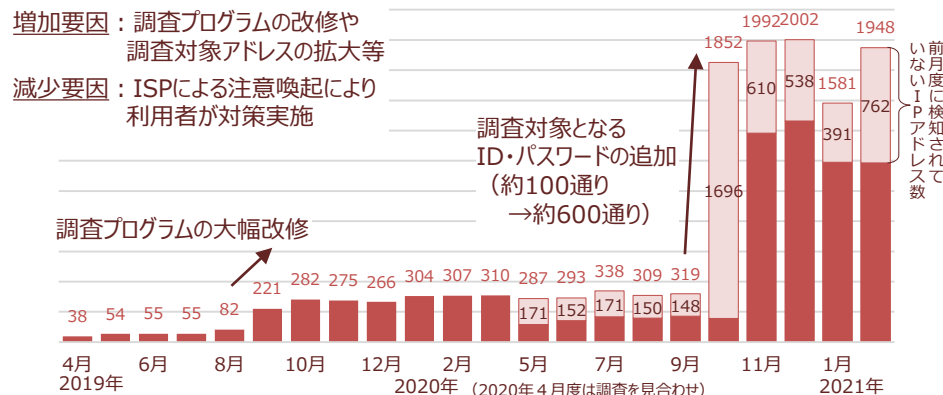
NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

1,948件 (1月度:1,581件)

(参考) 2020年度の累積件数: 10,921件 (2019年度: 2,249件)
ID・パスワードが入力可能だったもの: 9.8万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、ログインでき、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



NICTER注意喚起※の取組結果

※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

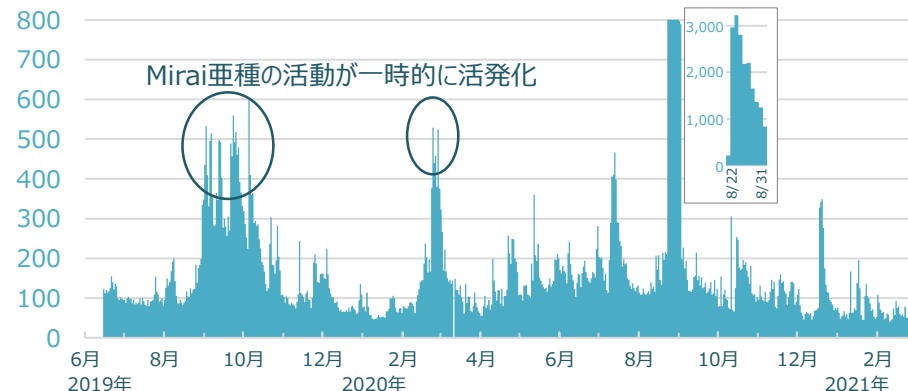
注意喚起対象としてISPへ通知したもの**

1日平均94件 (1月度:79件)

(参考) 期間全体での値: 1日平均177件
最小: 40件(2021/2/10) / 最大: 3,227件(2020/8/24)

***) NICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)

(一部IPアドレスの頻繁な切り替わりによる特異的な増加)



NOTICE注意喚起・NICTER注意喚起については、従来と比べ大きな変化はありません。

(NOTICE注意喚起について1月度に一時的に減少した理由については判明していません。また、NICTER注意喚起の件数が2月末に急増している点については詳細確認中です。)